

# 平成28年度市政懇談会会議録

開催日時：平成28年5月2日（月） 午後7時～午後8時

開催場所：市民プラザ ホール

参加者：196人

市側出席者：五十嵐市長、吉田副市長、徳江教育長

佐藤総務部長、福田企画部長、池田財政部長、松島市民部長、茂木環境部長、  
武井健康推進部長、三澤福祉こども部長、横山長寿社会部長、出崎経済部長、  
岩佐建設部長、笠原都市計画部長、毛呂公営事業部長、喜楽水道局長、笠原消防長、  
高尾経営企画部長（市民病院）、大澤会計管理者、石原議会事務局長、  
大澤監査委員事務局長、荻原教育部長

- 1 開 会 司会進行（企画調整課長）
- 2 特別職の紹介・市職員（部局長）の紹介
- 3 市長あいさつ

皆様、こんばんは。本日は、夜分お疲れのところ、また、大型連休の中日ということで大変お忙しい中、市政懇談会にお集まりいただきまして、誠にありがとうございます。

この市政懇談会は、年度当初にあたり、本年度、当市がどのような方向を目指していくかについて、概略を報告させていただき、また、皆様から、ご質問、ご要望等をお受けし、市政に反映させていこうという趣旨のもと、開催するものです。

昨年から、日本を元気に、そのためには地方から元気に、ということで、地方創生事業が進んでいます。これまで、当市においては、元気な、そして、人口が減らないまちを作ろうということで進んできたところですが、引き続き、こうしたことをさらに深化させていきたいと考えています。また、これらの政策を充実させていくことにより、さらに元気なまちを作れるのではないかと考えています。

昨年10月の国勢調査において、県内35市町村のうち、31市町村で人口が減少しています。県内12市では、当市及び太田市のみ人口が増えている状況にあります。また、昨年度においても、当市の人口は増えている状況にあります。今後もこの傾向を維持していきたいと考えています。

それでは、スクリーンをご覧くださいながら、平成28年度の重点政策等について、ご説明させていただきます。

## 4 重点政策の概容

- (1) 平成28年度重点政策について <市長説明>
- (2) 質疑応答 <特別職及び部局長> (7:45～)

※質問及び回答の要旨を掲載しています。

#### ◆肺炎球菌ワクチンの予防接種について

##### 【質問】

肺炎球菌ワクチンの予防接種についてですが、市から通知が届いたのではないかとと思いますが、記憶が定かでないので、できればそういった大事な通知は、赤いマーク等を付けていただけるとわかりやすくなると思います。また、この予防接種が受けられるのは1回のみなのでしょうか。

##### 【回答】（健康推進部長）

肺炎球菌ワクチンの予防接種についてですが、65歳から5歳きざみで100歳までの方が無料対象となっています。65歳、70歳、75歳、80歳という形で、100歳まで5歳きざみの年齢の方が対象となります。対象者には、市から、4月上旬に、予診票を同封した通知を郵送しています。該当する年齢の方で、まだ通知が届いていない場合は、健康管理センターにお問い合わせいただければ、すぐにお送りします。

##### 【質問（続き）】

肺炎球菌ワクチンの予防接種の通知は届いていないような気がしたのでお聞きしました。今のお話からだ、70歳になると該当する年齢ということで、通知が届くということですね。

##### 【回答】（健康推進部長）

はい。今、お話しましたとおり、65歳から5歳きざみで100歳までの方が該当する年齢となりますので、通知をお送りしています。70歳になる年に通知がご自宅に届くこととなります。

#### ◆交通安全対策に伴う信号機の調整について

##### 【質問】

伊勢崎市を通過している道は、国道、県道、市道といろいろありますが、それぞれの道に信号機が設置されています。これらの道路上で、制限速度を超えて走っている車だと、いくつかの信号を青の状態でも通過でき、逆に制限速度を守ると赤になってしまい、停止しなければならないというような現象が起こる場所がありますが、改善していただけないものでしょうか。国道や県道も含まれていますので、市で何とか調整していただけないでしょうか。

##### 【回答】（環境部長）

信号機の関係については、警察の所管事務となるため、申し訳ございませんが、市で具体的なことを言及することはできません。

##### 【回答】（市長）

東毛広域幹線道路が全線開通したことにより、信号機が設置された場所があります。伊勢崎の警察署長と話をすることがよくありますが、それらの信号機については、まだ細かい調整が済んでいないようです。信号機の設置に伴い、今までと車の流れも変わってきて

いますので、ご指摘のような状況があるのだと思います。警察においては、東毛広域幹線道路関連の信号機について、見直していくということですので、今後、市においても、信号機の関係については、警察と調整し、改善されるようしっかり要望していきたいと思います。

また、制限速度を守ることが大原則であり、制限速度を守れば事故を防ぐこともできると思います。

#### **その後の対応**

ご指摘いただいた内容を受け、5月17日（火）、市内の幹線道路等に設置されている信号機の関係性の調整について、伊勢崎警察署交通規制担当者に市の要望として伝え、お願いしました。

#### **◆パトロール用の帽子について**

##### **【質問】**

7～8年前に、パトロール用の帽子をお願いしたところ、用意していただき、地域で活用していますが、メッシュ素材のため、高齢者から、冬になるとその帽子では寒いという声を耳にします。地域の高齢者ががんばってパトロールを行っていますので、お考えいただければと思います。

##### **【回答】（市長）**

パトロールにご協力いただきましてありがとうございます。帽子については、よく検討してまいりたいと思います。

#### **その後の対応**

検討した結果、メッシュ素材でない帽子を貸与することとし、年内に配布する予定です。

#### **◆Made in いせさき進化事業について**

##### **【質問】**

地域経済の活性化の中の産業振興において、「Made in いせさき進化事業」とありましたが、この部分に、ぜひ、高校生等の若い世代の人たちに参加していただきたいと思っています。

例えば、東日本大震災の際にも、若い世代の人たちは、動きが早く、いろいろな活動により、活躍されたように思います。我々のように年齢を重ねていくと、頭で理解していても、体が思うとおりに動かなかったり、また、コミュニケーションが取りにくくなったりしますが、若い世代の人たちは、そういったこともなく、いろいろな発想ができる柔らかい頭を持っていると思います。

伊勢崎市には、農業高校、商業高校、工業高校、普通高校があります。高校生の力を合わせれば、いろいろなことができるのではないのでしょうか。伊勢崎市には、企業においても、電気事業会社や自動車の会社等いろいろあるので、そういった企業の力と高校生の力を上手く組み合わせたら、きっと良いMade in いせさきのアイデアが出てくると思います。ぜひ、そういった形で、今の若い世代の人たちに早く社会に慣れさせるという意味も含め、活躍できる場を提供していただきたいと思います。

## 【回答】（経済部長）

非常に良いお話だと思います。昨年、Made in いせさきのブランド研究会を立ち上げる際に、市内の高校に呼び掛けをしたところ、現在、2校に参加していただけることになっています。3校目については、検討したいということで、現在調整中です。

「Made in いせさき進化事業」については、このように、市内の高校にも呼び掛けを行っていますので、高校生等の若い世代にもお手伝いしていただきながら、一緒に取り組んでいきたいと考えています。

## 【回答】（市長）

担当部長がお答えしたとおりですが、すでに、興陽高校については、世界遺産に関係して、桑のパウダーを使用したマドレーヌ等を作るといった動きが出ています。イベント等の際には、出店していただいておりますが、非常に売れ行きが良く、好評だということなので、今後も、そういったことを進めていきたいと思っています。

## ◇閉会あいさつ（市長）

本日は、夜分お疲れのところ、また、連休最中ということでお忙しい中、多くの皆様にご参加いただきまして、誠にありがとうございました。

皆様から、大変貴重なご意見をいただき、ありがとうございます。

これからも、元気で、豊かで、安全なまちづくりを進めていきたいと思っています。そのためにも、皆様からのご意見等をしっかり事業に反映させていただき、市民の皆様が何よりも安全に安心して、そして、元気いっぱいにお過ごしいただける伊勢崎市を目指して参りますので、今後も、ご支援、ご指導のほど、よろしくお願い申し上げます。

本日は、大変ありがとうございました。

5 閉 会（企画調整課長）

（8：00）